

余丁校通信



1月の生活目標

手洗い・うがいをしっかりとしよう。

今年もよろしくお祈いします

校長 佐藤 郁子

明けまして、おめでとうございます。

旧年中は、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。

さて、令和7年の干支は巳年です。「蛇」はその姿や自分よりも大きな動物を襲う印象から「怖い」イメージをもたれますが、世界各国で、「龍」と並んで「神の使い」とされています。また、脱皮して大きくなっていくことが「復活と再生」を連想させるため、縁起が良いとされてきました。

巳年の前年となる辰年は、龍が動く影響で大風や雷雨が起り、地面も揺れるとも言われるとおり、良くも悪くも大きく揺さぶられる年になるそうです。その変化の年を経て、巳年になります。

学校教育においても、様々な変化があります。一番分かりやすいのは、タブレットを活用した授業の日常化です。学習道具として、当たり前ものになっています。

各種行事や学校評価において、地域・保護者の皆様の様々なお声を聞かせていただいております。ありがとうございます。本校では本年度、運動会を「スポーツの日」として事前に通知でお伝えしましたとおり、開催自体をコンパクトにしました。今までと変わったので、様々なご意見をいただきました。

- これまでの運動会とは形は変わったが、めあてをもち、取り組む姿は育まれている。
 - 学年ごとにコンパクトで見やすくよかった。
- と一定程度の理解と評価をいただけた声や、
- リレーや応援団があってもよい。
 - 得点を競ってほしい。

と、これまでの運営も加味してほしいというご意見もありました。

従来のものからの変化は様々な反響があります。変化すべき状況や時機を見極めながら、学校自体も脱皮し、成長を遂げていきたいと思っています。

そしてそれは定められた学校の教育活動の時間の中で「児童のためであること」を目指し、本年度も教職員一同頑張っていきたいと思います。

引き続き、よろしくお願いいたします。

相談室より

スクールカウンセラー

冬休みが明けて、新学期が始まりました。今の学年の締めくくり、“おしまい”を意識する時期でもあり、進級・進学を控え、“はじまり”の予感にあふれる時期でもあります。こうした時期、充実感やわくわくが勝る人もいれば、そわそわして落ち着かない気持ちになってしまう人もいます。同じ状況にあっても、感じ方は人それぞれです。

カウンセラーは、話を聴くのが仕事です。真剣な相談事にも、あるいは雑談めいた他愛ない話にも、語りにはその人自身の『感じ方』が表れます。少し大げさに言えば『その人がどのように世界を体験しているのか』が表れるということです。児童が相談に来て自分のことを語り出す時、思ったことを思ったように言える場所として、相談室が機能できるといいなと思っています。

相談室では保護者の相談もお受けしています。“小さな悩み”と思われるようなことでも、ぜひお気軽にご相談ください。職員室向かいの相談室にてお待ちしております。

書き初め展について

文化的行事担当

先月の学校だよりでお知らせしましたが、3学期初めに席書会を行います。この学習の成果を書き初め展として各教室前の廊下・ワークスペースに展示します。下記日程で行いますので、ご観覧ください。

作品 1・2年生 硬筆による作品
3～6年生 毛筆による作品

日時 令和7年1月20日(月)～1月31日(金)
15:30～16:30 ※上履きをご持参ください。

※席書会の詳細につきましては、行事予定と12月の学校だよりでご確認ください。